



おいざの町

夢に向かって ふみ出す一歩

やさしく かしく たくましく

2024年の合い言葉「チャレンジスイッチ オン！」

創立
150周年

令和6年度
四ツ屋小学校
学校報 No.10
令和6年6月6日

2年生 生活科「町たんけん」～地域の方となかよくなれたかな？～

5月29日、2年生15人が元気に町たんけんに出発しました。

「地域のさまざまな場所について調べたり、働く人と関わったりし、地域の人や場所への愛着や親しみをもつことができる。」これがこの学習のねらいです。普段は何気なく通り過ぎている場所には、暮らしを支える施設や店があり、懸命に働く方がいます。すたあ学年の皆さんは、初めて見る物に声を上げながら、メモをとり真剣にお話を聞くことができました。



四ツ屋郵便局



手作りハウスふらっと



美容室 Blaze



陸上部健闘!!～第33回大仙・仙北小学生陸上競技大会～

6月1日、県営陸上競技場（秋田市雄和）で行われた陸上競技大会。6年生は前日まで修学旅行というハードスケジュールの中、体調を整えることが大変だったと思います。短い練習期間でしたが、自己ベストを目指して大健闘した子どもたちでした。

陸上部のみなさん

- ◆女子4年 100M 第2位
4年 さん 入賞しました！
- ◆男子 コンバインドB 第5位
6年 さん
- ※コンバインド…走り幅跳びと
ジャベリックボール投げ



4年
5年
6年

21名



6年生修学旅行～はあと学年のよさがきらっと光りました～

【テーマ】 安全で楽しい修学旅行にしよう そしてはあと学年の最高の思い出をつくろう
～よく学ぶ・自然にあいさつ・約束を守る～

30日（木）…中尊寺、荒浜小学校で震災学習、うみの杜水族館

31日（金）…仙台朝市で体験学習、青葉城址、地下鉄で移動、八木山ベニランド

5月30日第1日目の朝、6年教室の窓に下げられたてるてる坊主を見ながら、「てるてる！」と言った子どもがいました。願い通りさわやかな朝日と家族に見送られ、はあと修学旅行隊は岩手・宮城へと元気に出発しました。

二日間の旅行から見えてきたのは、はあと学年の誠実さ、明るさです。どの見学場所でも進んであいさつができ、ガイドさんや現地ボランティアさんの話を聞くべき時は一瞬で切替ができ、一般客が多く宿泊しているホテルでは、マナーを守ることができました。帰りのバスの中は、テーマ全てを達成できた喜びが溢れていました。最高学年として、この後も学校をリードする6年生は、学級としても大きく成長することができました。これからの活躍がますます期待されます。



中尊寺でにっこり！



12杯のわんこそばが
2段重ね。100杯は到底無理でした！



中尊寺で真剣にメモ。道行く観光客に、何度もあいさつをほめられました。



震災当時、荒浜小学校に避難した時の様子を聞き、被害を受けた地域のジオラマを見ました。



水族館にてイルカショー

1日目の夕食は、おいしい牛タン、ハンバーグ、スープ



小雨の中の青葉城址



市場で、貴重な売り子体験。店の方には自分たちが作った米を、お客さんには手作りカード入りのティッシュをプレゼント



一番の楽しみはベニランド！雨でもかっぱを着れば大丈夫！